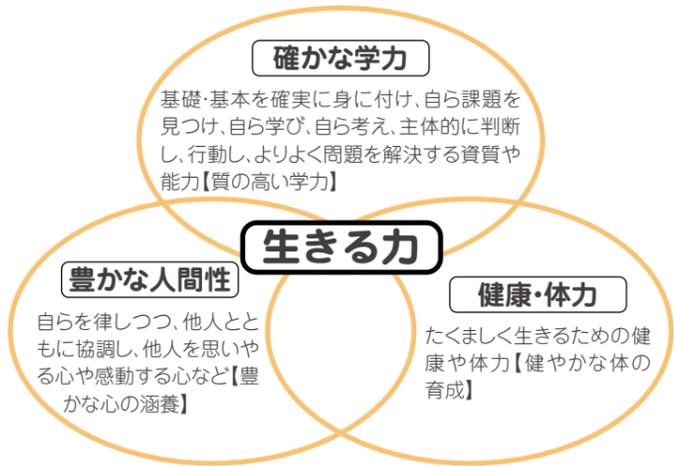


小学校の新学習指導要領が完全実施になります 教科書も新しくなります

▼問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

いよいよ、平成23年度から新学習指導要領が完全実施になります。新学習指導要領では、社会の状況変化のなかで、ますます重要になる「生きる力」を育むことを継承しそれをさらに発展することをねらいとしています。また、今回の改訂では、授業時数や学習内容が増えます。特に、算数や理科において新しい学習内容が多く入っており、改訂前に比べて授業時数も増加します。



新しい教科書

新しくなった教科書は、10年前と比べて、算数や理科を中心にページ数がかなり増えています。また、国語だけでなくすべての教科で、表現力、コミュニケーション力、読解力などを育てる内容が盛り込まれています。つまり、文章や資料をしっかり読みこんだり、先生や友達の話や意見を聞いて、自分の考えをもち、討論、発表、レポート

作成をするという記述も多くなっています。

ご家庭や地域においても

播磨町教育委員会では、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成を目指しています。知・徳・体を育てる基盤に食育があり、健やかな体と豊かな心を育てることで人としてのベースをしっかりと確立させながら、確かな学力を身につけさせたいと願っています。

そのために、学校園において、播磨町の未来の宝である子どもたちに、激動する世の中で、将来心豊かにたくましく、自立して社会で生きぬくための力の育成に全力で取り組んでまいります。しかしながら、学習は学校だけでなく、

意欲に影響を与えるという結果も出ております。

そこで、家庭教育の一助として「子どもたちがやく未来のために、家庭でできること」を作成し全保護者に配布いたしました。ご家庭でも今一度、生活習慣・学習習慣についてお子さんと一緒に話し合ってくださいたいと存じます。

ご承知の通り、学校教育や家庭教育だけで、子どもは育つものではありません。播磨町の住民の皆さまの温かいまなざしや声かけなどが必要なのは言うまでもありません。播磨町の子どもは播磨町の住民の皆さま全員で育てるという視点に立って今後とも温かいご支援・ご協力をよろしく願います。



播磨町教育振興基本計画を策定しました

▼問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545



近年、我が国は、少子・高齢化、高度情報化、社会・経済のグローバル化などが急速に進み、ライフスタイルや価値観の多様化などにより、教育においても様々な課題が生じております。このような社会状況を背景に平成18年に約60年を経て教育基本法が改正され、その理念の実現に向け、国だけでなく、地方公共団体においても教育振興基本計画を定めることになりました。

播磨町教育委員会では、国と県の教育振興基本計画、第4次播磨町総合計画に基づき、本町の教育のこれまでの成果と課題を踏まえ、一層の充実のための施策に関する播磨町教育振興基本計画を平成23年1月に策定しました。なお、本計画は、平成23年度から平

成27年度の5年間で実施するものとしております。

基本計画の概要

I 基本理念

「古代から未来へいきいき」

古代の遺跡や優れた偉人に学び、将来、この歴史ある町で学んだことに誇りをもち、自他の命や人権を尊重しながら、目標に向かってしっかりと羽ばたき、生涯にわたって、いきいきと学び続け、活躍する人材の育成を目指しています。

II 基本方針

播磨町が先進的に取り組んでいる個に応じた少人数指導、小学校外国語活動、特別支援教育の推進や人権尊重に基づく教育などの成果と課題を踏まえ、基本理念に基づき、次の3つの基本方針を定めました。

1. 自立して社会で生きていく力を育てる
2. 家庭・学校園・地域社会との連携

今後の5年間を見通し3つの基本方針のもとに次の6領域と13重点項目を教育の基本としました。

III 基本計画

を密にし、きめ細かな取り組みを進める

3. わがまちふるさと播磨町に誇りをもち、生涯にわたって、いきいきと学び続ける機会や場をつくる

基本方針	領域	重点項目
1.自立して社会で生きていく力を育てる	(1)幼児教育の充実	①生きる力の基礎を育む幼児教育
	(2)知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成	②確かな学力の育成 ③豊かな心の育成 ④健やかな体の育成
2.家庭・学校園・地域社会との連携を密にし、きめ細かな取り組みを進める	(3)信頼される教育環境	⑤教育環境の整備 ⑥教職員の資質向上 ⑦特別支援教育の充実
	(4)家庭・学校園・地域社会の連携	⑧地域ぐるみの子どもの育成 ⑨家庭や地域社会の教育力の向上
3.わがまちふるさと播磨町に誇りをもち、生涯にわたって、いきいきと学び続ける機会や場をつくる	(5)生涯学習の推進	⑩生涯学習体制の確立 ⑪生涯学習の機会の提供
	(6)人権教育の推進	⑫健康体力づくりのための事業の充実 ⑬地域学習の充実



23年度以降は、播磨町教育振興基本計画に基づき、各年度の具体的な重点項目を定めて事業を実施してまいります。詳細は、町ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

学習発表会



▲和太鼓の披露

東はりま特別支援学校

大雪のスキーパラダイス



▲スキー教室の様子

播磨南中学校 1年生

冬野菜のつけもの作り



▲ダイコンを切って漬物にします

播磨小学校 4年生

2月1日から5日まで、県立考古博物館で東はりま特別支援学校学習発表会を行いました。展示ブースでは、授業で製作した絵や立体作品などを展示し、日頃の成果を発表しました。販売ブースでは、生徒たちがそれぞれに分かれ、日頃の作業学習で思いを込めて作った製品を販売しました。多くの方々足を運んでいただいたおかげで、大盛況となりました。生徒たちにとって、とても良い励みになりました。ステージでは、学年ごとに、歌やダンス、和太鼓など、練習の成果を披露しました。

近年まれに見る大雪の神鍋高原で1年生のスキー合宿がおこなわれました。最初は慣れない雪の上でスキーブーツに板を装着し、思うように身動きもとれませんでした。スキーインストラクターから基本やマナーを教わり少し緊張しながらもリフトに乗り、山頂から大胆に滑れるようになりました。スキー教室の後は雪遊びをしたりしました。スキー教室で疲れた身体も民宿の温かい鍋・かに鍋で一気に回復！

2学期に種まきしたダイコンを収穫しました。「大きいダイコンが抜けたー!」「このダイコンの形、おもしろい!」大きいダイコン、小さいダイコン、おもしろい形のダイコン、楽しみながらダイコンを収穫しました。収穫後すぐに、漬物作りに取り組みました。塩でもんで、しばらくおくと、ダイコンから水がたくさん出てきて、びっくりの子もたち。水分が多いのが新鮮な証拠!と驚きながらもうれしそうに味付けにとりかかりました。味付けは、キムチ風味、浅漬け、甘漬け。もちろん試食もしました。ちょっと一口のつもりが、パクパク…。



サプライズ祭りにおいでよ!



▲たくさんの園児が来てくれました

播磨南小学校 2年生

お話会 だいすき!



▲今日のお話は何か?

播磨幼稚園

すてきなお話ありがとう!



▲お話会だいすきだよ!

播磨西幼稚園

1月28日に、毎年恒例の南小学校サプライズ祭りが、播磨幼稚園児49人を招待して行われました。オープニングの「うたっていいとも!」では、オーディションを勝ち抜いた8組が、体育館のステージで自慢の歌と踊りを披露。全校生からたくさんの拍手をもらいました。その後は、全学級で行われるゲームや劇を楽しみました。1年生は生活科の学習で集めたドングリを使って「ドングリつかみ」。人気給食ベスト10を当てる「帰れま10(テン)」や巨大な壁に囲まれた「迷路」など楽しいゲームがいっぱい! 2年生は「魚釣り」。園児たちに「ほら、あそこ大きな魚があるよ!」と叫んで、釣ったらいいよ!と優しく声をかけ、しっかりお世話する姿は頼もしいものです。賞品のメダルを首にかけてもらって幼稚園の子も大喜び。南っ子全員がニコニコ笑顔の一日でした。

播磨幼稚園では1カ月に1回、地域の絵本ボランティアの方に季節の絵本や、紙芝居を読んでもらっています。今日は、今年度最後のお話会。感謝の気持ちを込めてプレゼントを作りました。さあ、楽しい絵本タイムの始まりです。ページが変わるたびに「わっ!」と驚いたり、「そういうことか」と納得したりしながら絵本の世界に浸って見えています。最後に「たくさんさんの絵本を読んでくれてありがとう!」「また来てね」の言葉と共にプレゼントを渡しました。「ありがとう」と喜んでいただけ、子どもたちも満足気な表情を浮かべていました。心つながるお話会。温かい気持ちになった時間でし。



今日は子どもたちが楽しみにしている毎月一度のお話会の日です。絵本ボランティアの方から、子どもたちに紙芝居や絵本の読み聞かせをしていただきます。「今日は紙芝居の日だね!」「どんな絵本かな?」「お話会楽しみだね!」などと子どもたちは、にこにこ笑顔で楽しみにしています。お話が始まると、子どもたちは絵本や紙芝居に真剣な目で集中しています。楽しい場面になると「わあ! おもしろいな!」と子どもたちの笑い声やうれしそうなお話の音が聞こえてきました。すてきなお話を聞き、心がほかほかになった一日でした。お話が終わった後、「今日もお話楽しかったよ!」「たくさんのお話をありがとう!」「また来てね!」と一年間たくさんのお話を読んでくださった絵本ボランティアの方に感謝の気持ちを伝えました。